



緑区医師会

# 在宅医療相談室 だより

第5号

## 人生の最終段階を考える

今年度も在宅医療相談室活動が始まりました！これまで多くのご相談を承りましたが、地域の方々にとってまだまだ医療における選択が未熟であることを知りました。「生」「死」「治療」様々な場面で患者は選択する権利があるはずですが、選択できず、後期、後悔してしまうことも・・・今年度は【人生の最終段階を考える】をテーマにみんなで考える機会を設けたいと思っています。



### 自分で決める人生の終い方

5月21日（土）みどりアートパークで相談室主催市民向け講演会が開催されました。東京女子医大 渡辺敏恵先生をお招きし、医師が作った「私の生き方連絡ノート」を用い、自分の「生」「死」について考えてみました。質問もいくつかあがりま

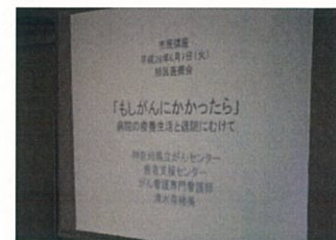
したが、なによりも講演会後のアンケートに参加された方々がたくさんのメッセージを先生に書かれていたのが大変印象的でした。数年前までは「死」の話で人が集まるどころか、批判されることもしばしばありましたが、今回は180名弱の方々にお集まりいただきました。今年度の大きなテーマでもありましたので、相談室スタッフもほっとしたところです。



## 市民啓発事業について

### 医療と介護について語ろうカフェ

5月30日から4回シリーズで「もし、がんにかかったら・・・」をテーマに各専門医療機関のスペシャリストをお招きし、区民の方々と考えてみました。第1回横浜市立市民病院緩和ケア内科 横山太郎先生に昨今の治療の選択と緩和ケアの実際についてお話いただきました。難しく聞こえがちな話も横山先生のお人柄で前向きな気持ちで拝聴することができました。その後は、がんセンター相談支援の清水さん、みどり野訪問看護ステーション千葉さん、北部病院緩和病棟加藤さんのお話が3日間続き、がんについて考えを深めました。



### 在宅ケアに関わる方のための医療講座

「なぜ痛い？あなたの膝～症状・原因から日常生活まで」今回は霧が丘にありますかたの整形外科クリニックの片野素昭先生にご講義いただきました。やや緊張の面持ちの先生でしたが、分かりやすい講義で、最後はいろいろと質問も飛び交いました。今年度も地域の医師の講座を2ヶ月に1回開催予定です。



### これからの予定 (お問合せは 電話 045-937-2303)

- 7/14 「障がい児・者の地域医療について」  
みどりの家・診療所 三宅捷太先生
- 7/25 多職種連携事例検討会 等開催予定です。